

一般事業主行動計画

株式会社一円 代表取締役 坂本健介
茨城県つくば市吾妻1-1-1-1107
TEL : 050-5532-1114

1. 計画期間

2025年1月1日～2027年12月31日

2. 目標

- 女性の短時間勤務や育児支援制度の利用者がスムーズにキャリアを継続できる環境を整える。
- 女性管理職の割合を増やし、2027年12月までに管理職における女性比率を30%とする。

3. 取り組み内容と実施時期

目標1：育児支援制度利用者のキャリア継続支援

- 2025年1月～6月
短時間勤務制度や内閣府ベビーシッター制度を利用している従業員に対し、キャリア相談窓口を設置し、課題やニーズを把握する。
- 2025年7月～2025年12月
育児支援制度を利用しながらもスキルアップできる研修プログラムを導入する。
希望者向けに在宅勤務の試行を進め、柔軟な働き方を推進する。

目標2：女性管理職の増加

2025年1月～2025年6月

- 現在の管理職候補者リストを作成し、女性従業員の管理職候補の選出を強化する。

2025年7月～2026年12月

- 女性管理職候補を対象としたリーダーシップ研修を年2回実施する。
- 管理職へのキャリアパスを明確化し、女性従業員への周知を徹底する。

2027年1月～2027年12月

- 女性管理職比率の進捗状況を確認し、未達成の場合は改善策を策定して実施する。

4. 現状の課題分析

短時間勤務者・育児支援制度利用者のキャリア継続

- 短時間勤務や育児支援制度を利用している社員は一定数いるが、キャリア形成の支援が不十分である。
- 制度利用者が仕事と育児の両立をしながらスキルを高める仕組みが必要。

女性管理職の不足

- 現在の管理職は男性のみ。過去に長期勤務していた女性社員もキャリアを活かしきれず退職している。
- 女性従業員がキャリアパスを明確に持ち、管理職を目指せる環境整備が必要。